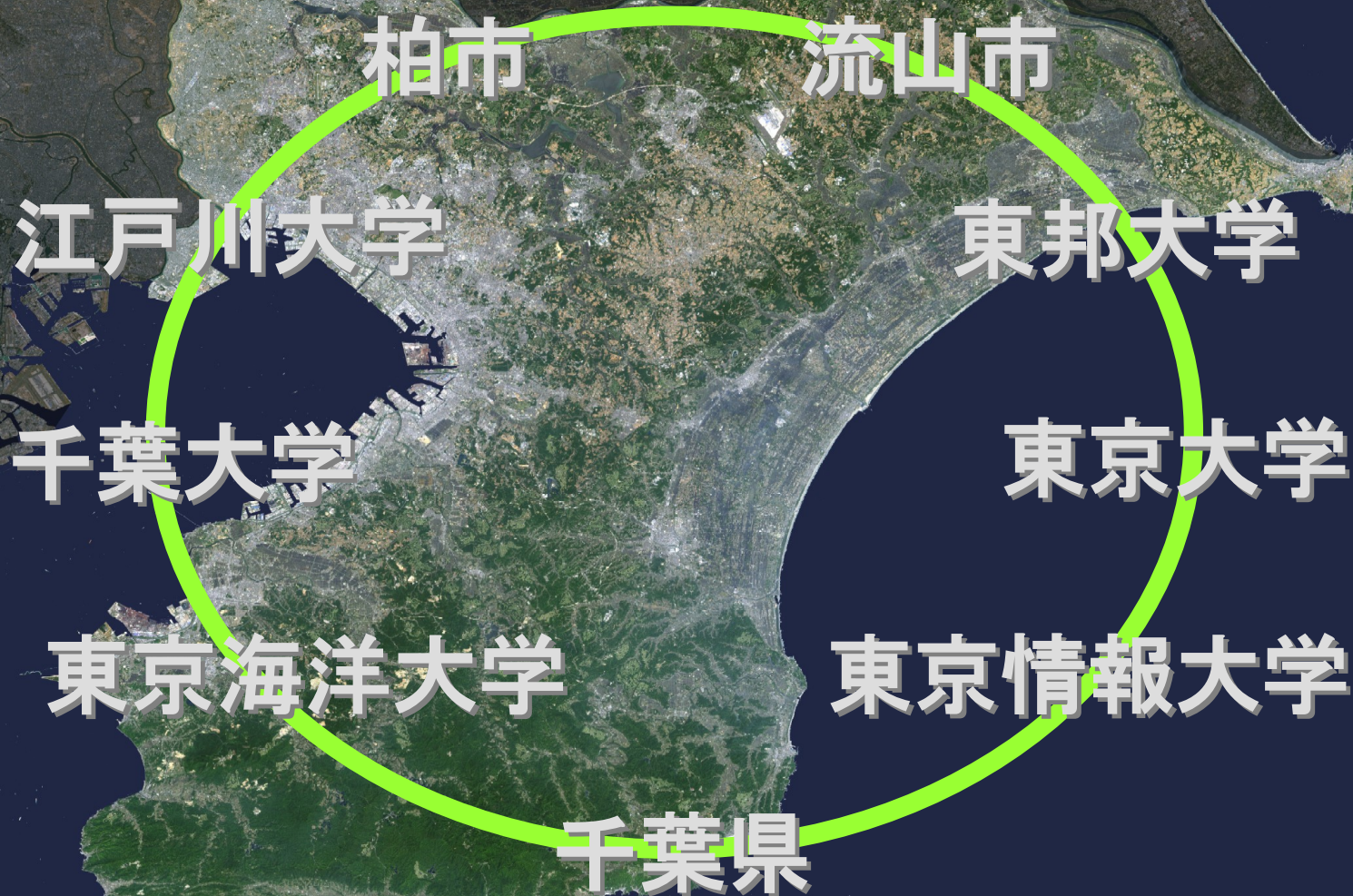


千葉県と連携大学との研究成果発表会

千葉県の生物多様性 その現状と課題

千葉県と連携協定を締結している6大学が平成22年度に行った生物多様性保全研究の成果を発表します。流山市と柏市の生物多様性地域戦略への取り組みについての報告もあります。生物多様性保全の最先端を行く大学や市の成果に直接触れられる数少ない機会です。どうぞお見逃しなく！



主催：千葉県環境生活部自然保護課

共催：江戸川大学、千葉大学大学院園芸学研究科、東京海洋大学、
東京大学大学院新領域創成科学研究科、東京情報大学、
東邦大学、柏市、流山市

お問い合わせ先：千葉県生物多様性センター 043-265-3601

平成23年11月23日(水) 13～17時 先着200名 参加無料
江戸川大学 メモリアルホール（流山市駒木）

写真提供 JAXA

千葉県と連携大学との研究成果発表会

千葉県の生物多様性 その現状と課題

平成23年11月23日(水) 13～17時 当日先着200名 参加無料
江戸川大学 メモリアルホール（流山市駒木）

発表者とテーマ

菅原 聡 流山市環境部環境政策課

生物多様性ながれやま戦略について

海老原修 柏市環境保全課

柏市いきもの多様性プランの概略について

須之部友基 東京海洋大学館山ステーション

3年間の魚類相調査を振り返って：成果とこれからの課題

長谷川雅美 東邦大学大学院理学研究科

アカガエル類の個体群動態から流域生態系保全の在り方を検討する

上原浩一 千葉大学大学院園芸学研究科

千葉県内で発見された絶滅危惧植物スズカケソウ集団の遺伝的解析

福田健二 東京大学大学院新領域創成科学研究科

都市近郊里山林の利用履歴が、林分構造、地表性甲虫相、樹木葉内生菌相に与える影響

原慶太郎 東京情報大学総合情報学部

リモートセンシングとGISによる千葉の生物多様性保全

一宇宙からとらえる生物多様性の現状－

吉田正人 筑波大学大学院人間総合科学研究科（元江戸川大学社会学部）

千葉県流山市における都市化に伴う生物多様性の変化について

原 正利 千葉県立中央博物館生態・環境研究部

千葉県立中央博物館生態園における生物多様性保全の取り組み

由良 浩 千葉県生物多様性センター

サシバの生息に及ぼす生息地の変化の影響

江戸川大学までの交通案内

- ・ 東武野田線豊四季駅から徒歩約12分
- ・ つくばエクスプレス流山おおたかの森駅から徒歩25分
- ・ 柏駅西口2番乗り場から東武バス高田車庫行き、柏の葉キャンパス駅西口行き、または国立ガンセンター行きで約8分梅林下車、徒歩5分
(江戸川大学のHPでも交通案内が見られます。)